

『あそびのタネ通信』VOL. 61 をお届けします。

新型コロナウイルス感染症に伴う「緊急事態宣言」が全国に出され、異例のGWです。認証を受けられている皆さまも、外出自粛（ステイホーム）により、普段では考えられない日常生活が続いているものと推察いたします。早く感染症が収束し、国内も含め全世界が元の生活に戻れるよう、もう暫くの辛抱をお願いいたします。最後までどうぞ、お付き合いください。

■ INDEX ■

- (1) 書類審査による「こども支援士」認証について（募集開始のお知らせ）
- (2) 事務局より

◆ (1) 書類審査による「こども支援士」認証について（募集開始のお知らせ） ◆

◆ 平成 31 年度 4 月から 2 年間限定で、書類審査による「こども支援士」の認証を行います。

1 書類審査による「こども支援士」認証について

今日、日本社会は学校現場における児童・生徒の多様化・複雑化、教科科目の増、教育現場の多忙化に直面し、また、地域においては都会・地方を問わず、地域力の衰退や人と人との繋がりが希薄となり、誰にも相談できず孤立を深めているお母さん達が増加していると言われていています。そのような背景をふまえ、地域にある多様な教育資源を発掘し、それらと学校・家庭を繋ぐ役割を果たせる人材が必要とされています。

今年は、新型コロナウイルス感染症に伴う「緊急事態宣言」の関係で、1 か月遅くなりましたが、5 月 1 日から 7 月末までの期間で、昨年に続き、「こども支援士の書類による認証」をスタートします。

昨年は 47 名の方から申請をいただき認証いたしました。ありがとうございました。書類審査による認証は 2 年間（19～20 年度）という限定の了解を得てスタートしましたので、今年度が最終年になります。

①昨年度申請を見送られた方でご希望の方の申請をお待ちしております。また、②お知り合いの方で、子ども支援にご関心をお持ちの方がおられたら、お勧めいただきますようお願いいたします。

教育支援人材認証協会が提供している認証の種類は①こどもパートナー（基礎 4 時間）

②こどもサポーター（発展 1：8 時間）③こども支援士（発展 2：30 時間）の 3 種類です。

特に「こども支援士」は、当協会の認証では最高レベルにあたり、現在は「アフタースクール」と「学校教育支援」の 2 つの領域があります。

○アフタースクール・・・課外で行われる地域の教育活動に関する支援

各種放課後子どもプラン支援員、各種保育指導員、児童館指導員

○学校教育支援・・・学習指導、児童・生徒指導など学校での教育支援活動全般の支援

「こども支援士」の認証取得のための講座（30 時間）は、受講者が時間的、経済的に限られてしまっている実態もあり、当協会は、「こども支援士」の社会的な認知を研究者、教員、保育者や実践家の世界にも積極的に広めていきたいと考え、当協会と連携して活動する「日本子ども支援学会」と協力して、学会に入会を希望する者で、当協会の「こども支援士」の認証を希望する場合、書類審査により、「こども支援士」の資格を付与する制度を新たに設けることとしました。

2 書類審査対象者について

書類審査の対象は、以下の各号のいずれかに該当する者とし、「日本子ども支援学会」の推薦を得た者とします。

- (1)学校教育法第 1 条に定める学校及び専修学校において 10 年以上の通算勤務経験を有している者
- (2)児童福祉法第 7 条に規定する「児童福祉施設」において保育士等として 10 年以上の通算勤務経験を有している者
- (3)広く社会において教育支援活動に通算で 10 年以上にわたって関わっている者

3 書類審査による認証の領域について

「こども支援士」の認証は、「こども支援士－アフタースクール」と「こども支援士－学校教育支援」の 2 タイプです。

更に、書類審査による認証にあたっては、キャリアを土台に認証をするので、「こども支援士」として一本化「アフタースクール＋学校教育支援」の認証を追加します。

4 書類審査による認証

書類審査による認証にあたってはポイント制を導入します。

具体的には、申請者の①職歴ポイント②業績ポイントを加算し、合計で 15 ポイント以上を認証の基準とします。

- ①キャリアポイント＝1 年 1 ポイントで 8 ポイント以上、②業績ポイント＝活動を裏付ける資料 3 ポイント以上、③合計（①＋②）15 ポイント以上

5 その他

○書類審査について

申請された書類の審査は、教育支援人材認証協会が日本子ども支援学会の協力を得て、審査を行います。

○認証料及び更新について

・認証料及び更新料は、以下のとおりです。

- 1) 認証領域が 1 つの場合 10,000 円（アフタースクール 又は 学校教育支援）
- 2) 認証領域が 2 つの場合 16,000 円（アフタースクール＋学校教育支援）

・認証期間は 5 年間です。（その後は更新が必要です。）

○書類審査のスケジュール及び申請書類（様式）・提出先について

協会ホームページ及び日本子ども支援学会ホームページにてご案内しておりますので、ご確認いただけますと幸いです。

申請先をシンプルにしたいので、昨年と同じように深谷昌志のメールアドレス (mss.fukaya@nifty.com) までお送り願います。なお、ご相談やお問い合わせも深谷のメールまでお寄せください。

詳しくは「日本子ども支援学会」ホームページをご覧ください。

<http://kodomoshiengakkai.com/>

参考：日本子ども支援学会とは

平成 29 年（2017）に当認証協会と連携する団体として「日本子ども支援学会」が発足しました。

学会の入会資格は、原則として「こども支援士」の認証資格取得者としています。

学会は「こども支援士」認証資格を共有する研究者、教員、保育者及び実践者が同じ立場で子ども支援を語り合える場として学会を機能させていきたいと考えています。

◆ (2) 事務局より ◆

○令和2年度の事務局体制に変更はございません。

開局曜日：月～木

受付時間：10時～17時

* 申し訳ありませんが、金曜日は不在となりますので、よろしくお願い致します。

○新型コロナウイルス感染症に伴う「緊急事態宣言」により、東京学芸大学は入構規制を行っております。それに伴い、事務局が月曜日と木曜日以外は在宅勤務となり電話での対応が出来ない日もございます。電子メールでのお問い合わせをお願いいたします。

●住所変更、メールアドレス変更があった場合は、速やかに事務局に届け出ていただけるようお願いいたします。

連絡先：メール info@jactes.or.jp / 電話 042-329-7605

○認証者のみなさまへ

日頃の活動について、是非当協会まで記事をお寄せ下さい。寄せられた記事については、個人情報 を考慮してメールマガジン等で多くの方に紹介させていただきたいと思 います。

一般社団法人 教育支援人材認証協会 事務局
東京都小金井市貫井北町 4-1-1 東京学芸大学内
TEL&FAX : 042 - 329 - 7605
E-mail : info@jactes.or.jp
URL : www.jactes.or.jp
Facebook : <https://www.facebook.com/jactes>
